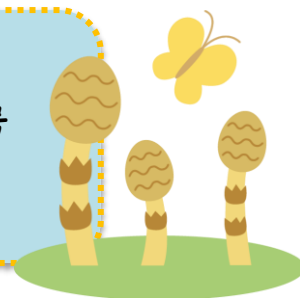


御影北だより

令和 5 年度 3 月号

神戸市立御影北小学校

<https://www.kobe-c.ed.jp/mkk-es>



色とりどりのランドセル

木々の芽が膨らみはじめ卒業・進級の時期を迎え、1 年間をしめくくる月になりました。この 1 年間で、子供たちは心も身体も大きく成長したことと思います。「こんなことができるようになった。こんなことをがんばった。」など、子供一人一人に輝く何かがきつとあったことと思います。



毎朝校門で子供たちを迎えていると、色とりどりのランドセルが目に入ります。私が子供の頃は、決まって男の子は黒、女の子は赤のランドセルでした。しかし、今は本当にいろんな色のランドセルがあり驚きます。きっと入学前に「どんな色にしよう」と迷って考えて決めた色なのでしょうね。6 年生は、そんな自分色のランドセルを背負って登校する日もわずかとなりました。入学してすぐの頃は自分の身体より大きかったランドセルが、今では小さく見えます。雨の日も風の日もランドセルを贈ってくれた人の愛を感じながら学校に通い続けた 6 年間。そして、そのランドセルには、数えきれないほどの思い出がたくさん詰まっている事でしょう。早く遊びたいから玄関先でポンっと投げたり、あふれそうになる荷物をギュギュッと詰め込んだり、つらいことがあってランドセルを抱え込んで涙したり、思い出の傷がついていたり…。「6 年間、ぼく・わたしといっしょに通ってくれてありがとう。」と、心を込めてお礼を言う気持ちで、卒業までの残りわずかな日々を、大切なランドセルと共に過ごしてほしいです。また、そんな後ろ姿をいつも見守り続けてくださった周りの人たちにも、感謝の気持ちをもって巣立ってほしいと願います。



最後になりましたが、保護者・地域の皆様におかれましては、今年度も本校の教育活動に多大なるご理解、ご協力をいただきました。誠にありがとうございました。また、PTA 役員の方々をはじめ、ベルマーク集計・資源回収・図書ボランティア・登下校パトロール・カーテン洗濯等の PTA 活動にご協力くださった方々、学校や子供たちのためにご尽力いただきましたことに、厚くお礼申し上げます。そして、令和 6 年度の 4 月の「下校見守り活動ボランティア」において、ご協力くださる予定の保護者様にも感謝いたします。これからもお力添えを賜われますよう、よろしくお願いいたします。

卒業の別れを惜しむランドセル

校長 生田 真紀